

阪神・淡路大震災での あなたのボランティア活動経験について アンケートにご協力をお願いします

阪神・淡路大震災から 30 年が経過し、いま「記憶の継承」が課題となっています。現在在籍中のほとんどの甲南大学生は震災後に生まれており、当時の状況について詳しく知る機会がありません。また、今では災害ボランティアセンターが整備されるようになりつつありますが、ボランティアグループや非営利団体（現在でいう NPO や地域団体など）での災害ボランティア活動の実態があまり知られていない現状があります。



そこで、「NPO データベースプロジェクト【震災編】」ではボランティア活動に注目し、阪神・淡路大震災でのボランティア活動に取り組んだ人を対象に、活動実態についてアンケートのご協力をお願い申し上げます。設問数は【15 問程度】で、阪神・淡路大震災でのボランティア活動に参加した人なら、どなたでも回答いただける内容です（※）。



なお、本アンケートの結果は、個人が特定できる形で公開されることはありません。また、お預かりした情報は、本プロジェクトのために使用し、第三者には一切提供いたしません。また、使用後は適切に破棄します。

協力いただける方は、下図の QR コードより URL を読み取りいただき、2024 年 11 月 12 日までにご回答をお願いします。ぜひ、皆様のご協力をお願い申し上げます。



※ここでの「阪神・淡路大震災でのボランティア活動」とは、阪神・淡路大震災において、震災直後の緊急救援活動だけでなく、その後の復興まちづくりや子ども支援など様々なボランティア活動のことをいいます。また、ボランティア活動の期間は、1995(平成 7)年 1 月以降、現在までの活動を対象とします。

<問い合わせ>

甲南大学 全学教育推進機構 全学共通教育センター

特任准教授 岡村こず恵

メールアドレス：okamura@konan-u.ac.jp

地域連携センター 電話：078-435-2276